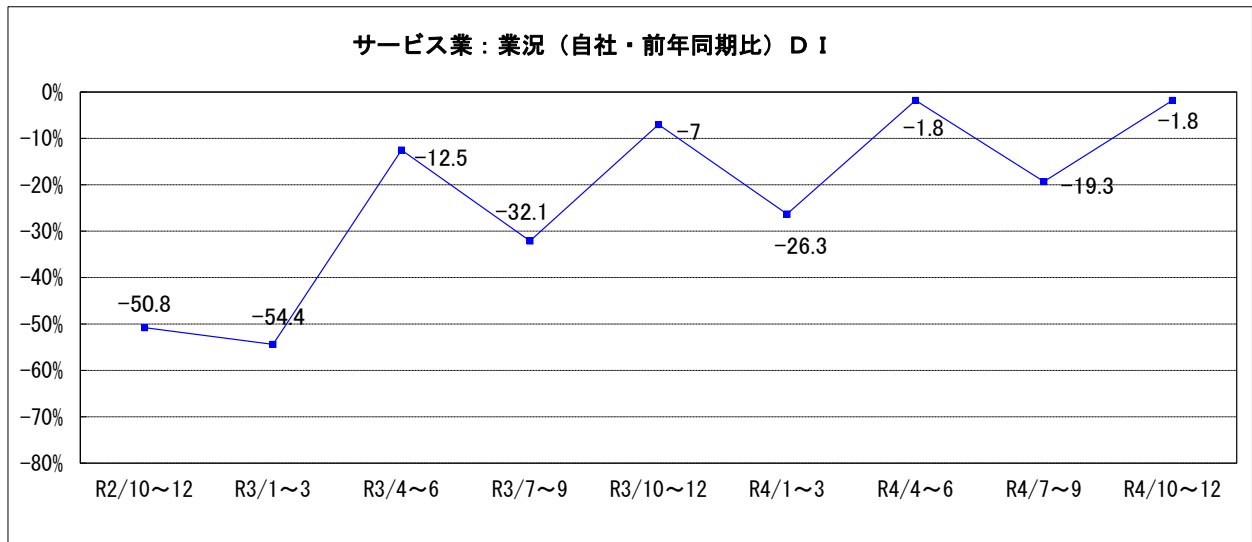


5. サービス業の動向

(1) 業況概要（前年同期比）

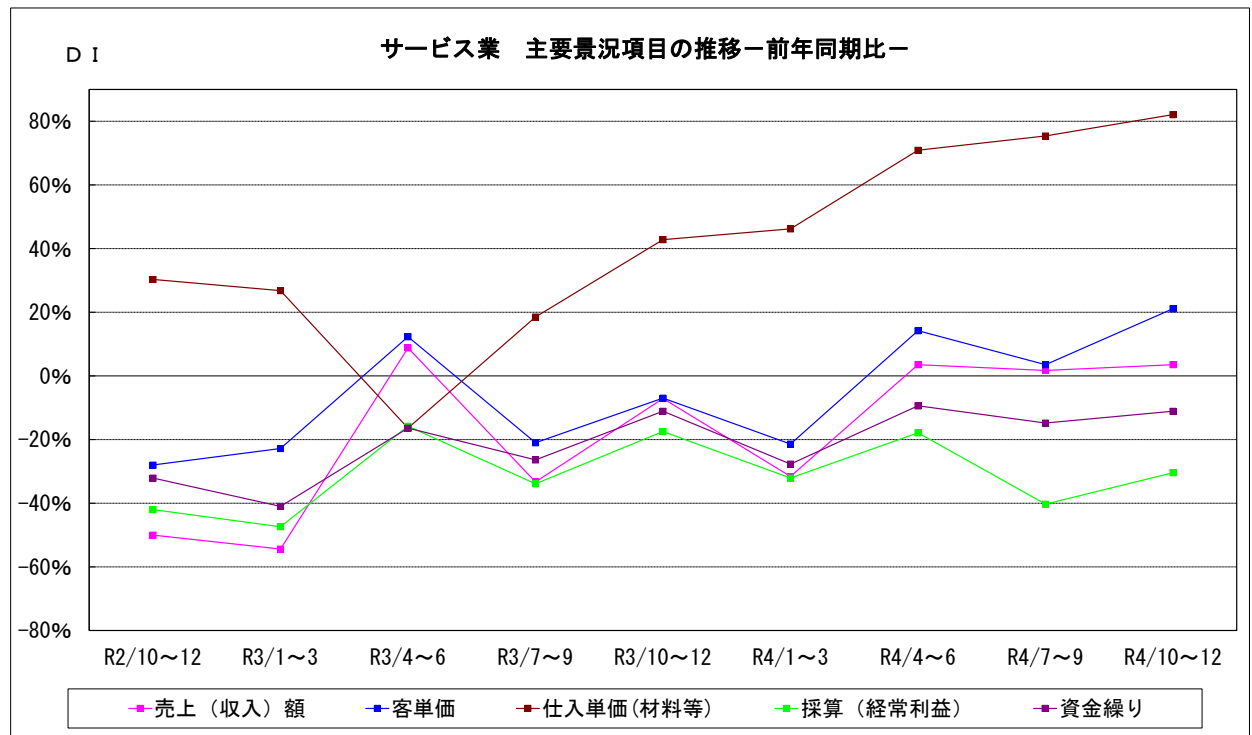
今期の業況DI値は-1.8。前期の-19.3から17.5ポイント上昇した。

来期の見通しは5.2の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

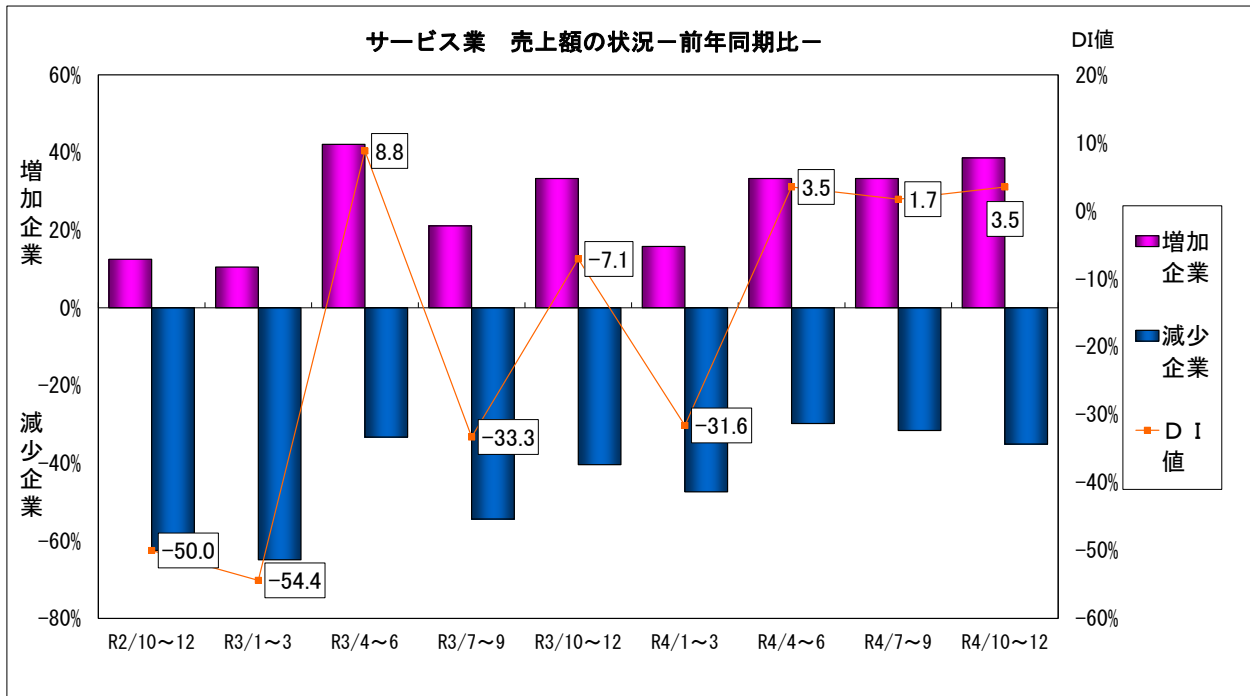
	前々期 (R4年4月~6月)	前期(A) (R4年7月~9月)	今期(B) (R4年10月~12月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
売上（収入）額	3.5	1.7	3.5	1.8	26.3
客単価	14.2	3.5	21.1	17.6	26.3
仕入単価（材料等）	70.9	75.4	82.1	6.7	66.1
採算（経常利益）	-17.9	-40.3	-30.4	9.9	-16.1
資金繰り	-9.4	-14.8	-11.1	3.7	3.7



(2) 主要項目の概況

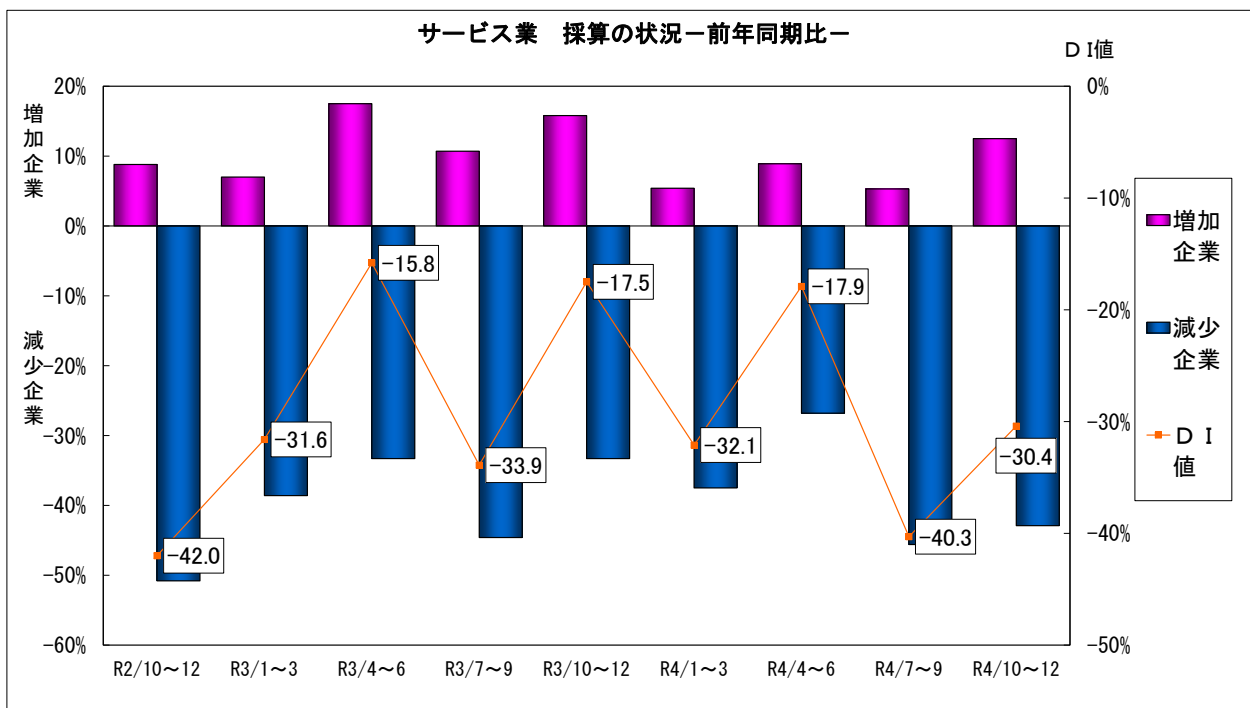
①売上（収入）額<前年同期比>

今期の売上（収入）額DI値は3.5。前期1.7から1.8ポイント上昇した。
来季の見通しは26.3の予想である。



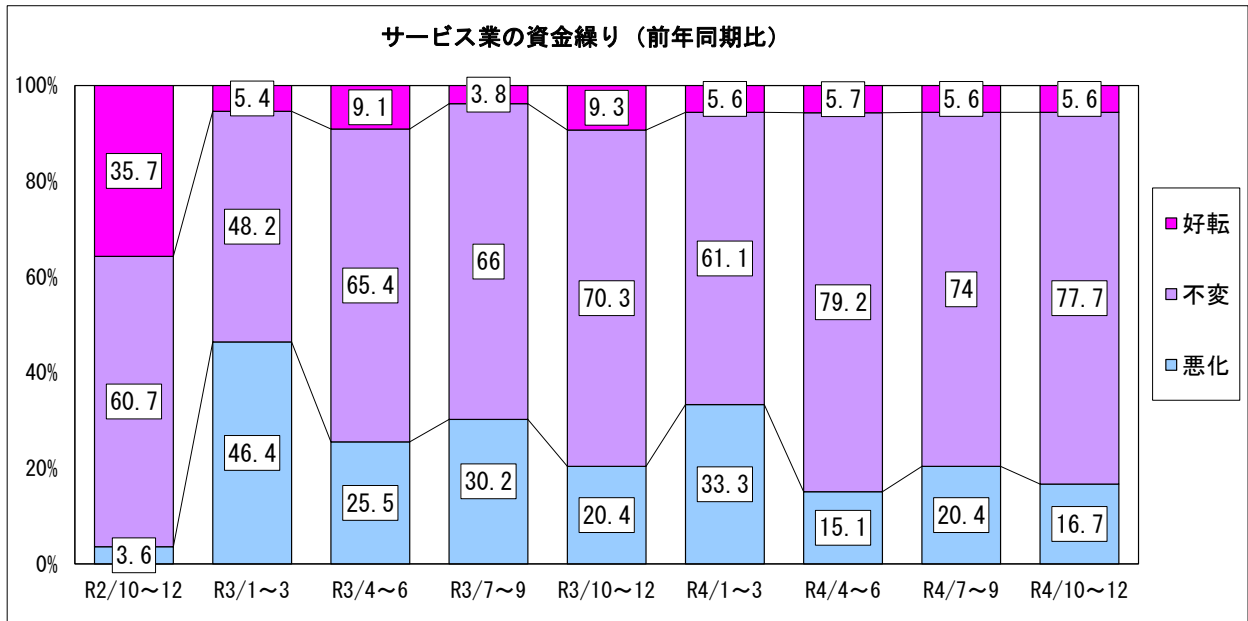
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-30.4。前期の-40.3から9.9ポイント上昇した。
来季の見通しは-16.1の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-11.1。前期の-14.8から3.7ポイント上昇した。
来季の見通しは3.7の予想である。

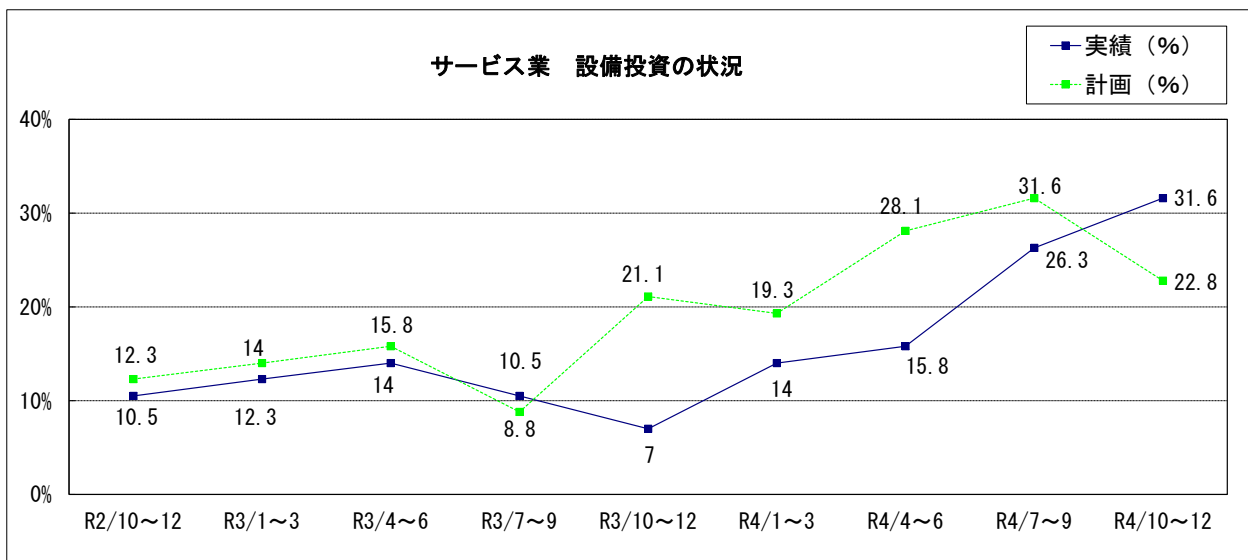


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福利 厚生	その他	
前期実施 (実数)	15	0	2	6	3	3	1	0	4	42
(%)	26.3	0.0	13.3	40.0	20.0	20.0	6.7	0.0	26.7	73.7
今期実施 (実数)	18	1	0	8	1	3	4	1	5	39
(%)	31.6	5.6	0.0	44.4	5.6	16.7	22.2	5.6	27.8	68.4
来期計画 (実数)	13	1	3	6	4	3	6	2	0	44
(%)	22.8	7.7	23.1	46.2	30.8	23.1	46.2	15.4	0.0	77.2

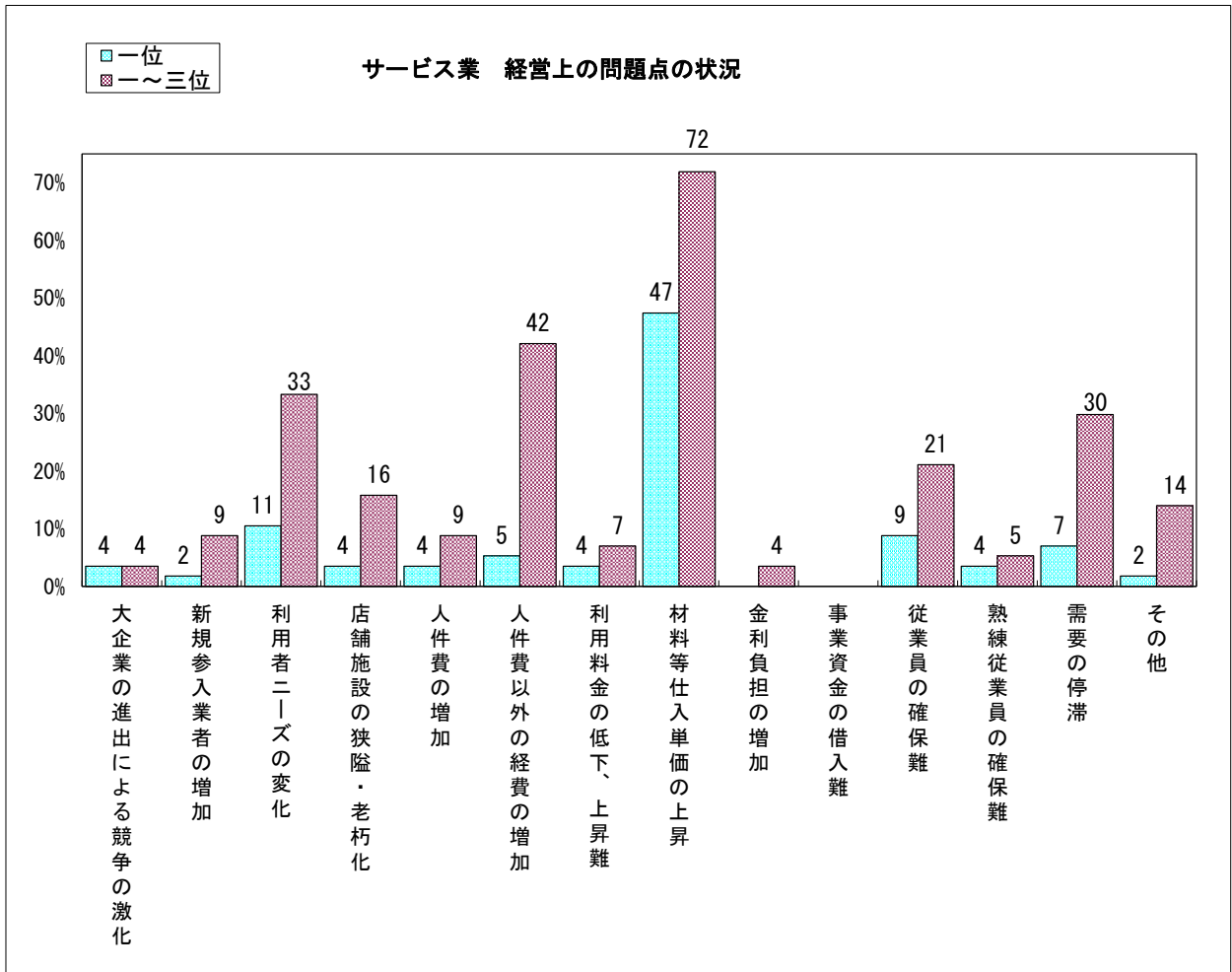
今期設備投資を実施した企業は18社(31.6%) 前期(令和4年7月~9月)の実施企業15社(26.3%)
来期は13社(22.8%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期65.5%→今期71.9%)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期29.1%→今期42.1%)
- ・「利用者ニーズの変化」 (前期36.4%→今期33.3%)



以上